

福岡女子大学の社会人女性プログラム

公立大学法人福岡女子大学 国際文理学部 野依 智子



3つのプログラムの関係性

ステージに応じたプログラム

福岡・九州圏地域力

3プログラム
修了生による
ネットワーク構築

(3) 女性トップリーダー育成研修 (年1回)

(内閣府委託事業期間H28～H30)

各年度受講者数	【成果】
H28 : 20	・代表取締役
H29 : 18	・執行役員
H30 : 20	・修了生ネット ワークFLT20

ステップ
2

リーダーシップ・国際性・感性

(2) イノベーション創出力を持つ 女性リーダー育成プログラム (通称：学び直し) 【約1年間】

文部科学省委託事業期間H27～H30
文部科学省職業実践力育成プログラム(BP)認定講座
専門実践教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座
(申請中)

ステップ
1

(1) 女性のためのウェルカムバック 支援プログラム (通称：再就職支援) 【約4ヶ月】

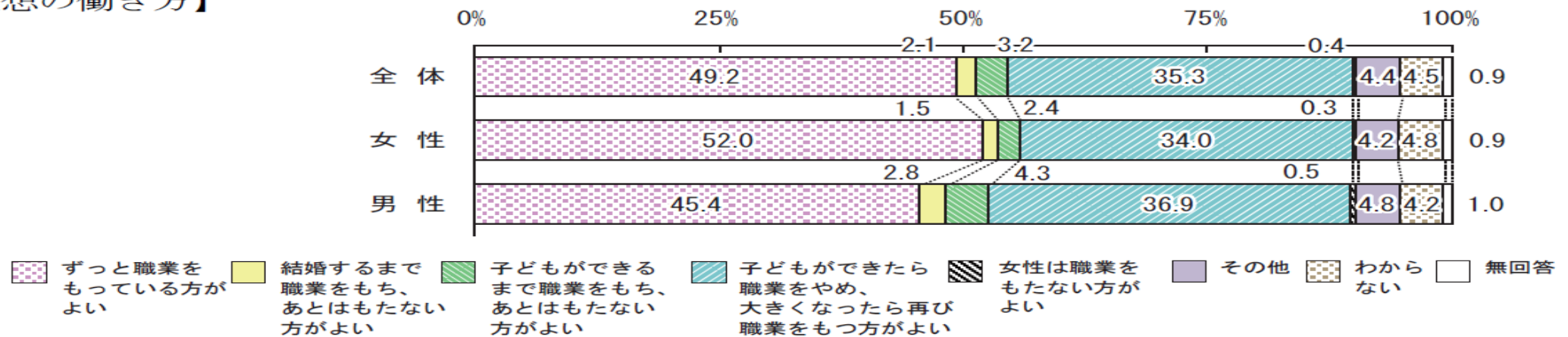
対面講座 6 1 時間
インターシップ 6 0 時間
★文部科学省職業実践力育成プログラム(BP)認定講座

3つのプログラムの背景-1

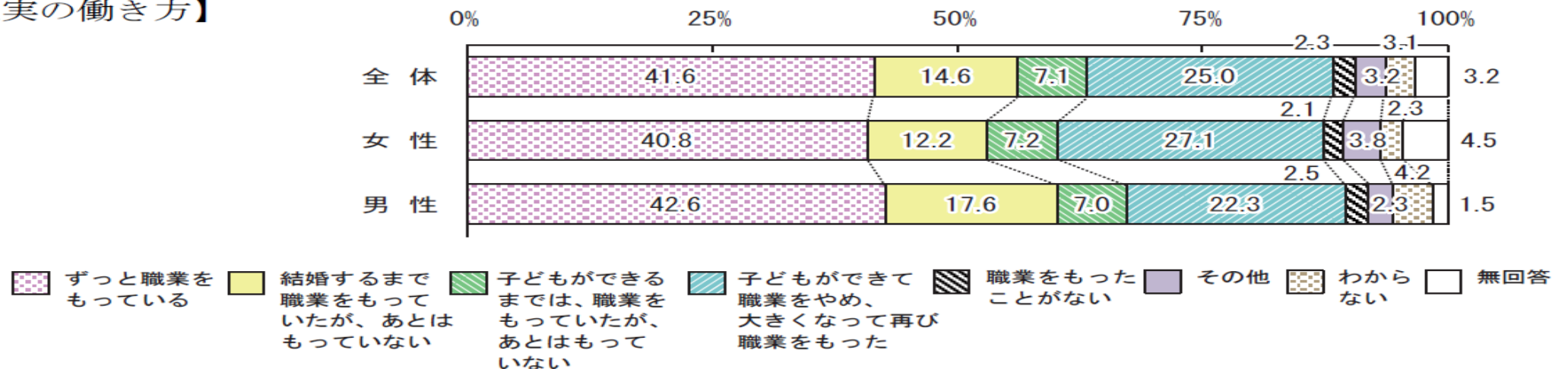
- 継続して働きたい52.0%、ところが現実には40.8%
- 結婚・出産後、働いていない19.4% ⇒ **再就職プログラム**

＜図表 2－4 女性が職業をもつことについての意識（福岡県）＞

【理想の働き方】



【現実の働き方】



備考：福岡県「男女共同参画社会に向けての意識調査」（平成 26 年）

3つのプログラムの背景-2

- ・女性管理職比率の伸び悩み ⇒ 学び直し・トップリーダー

Cf.H28年：部長8.9% ⇔ (6.6%)

課長15.3% ⇔ (10.3%)

係長21.6% ⇔ (18.6%)

* ()は全国。厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

《図表 2－8 事業所における管理職に占める女性の割合（福岡県）》

	課長相当職以上				係長相当職
	課長相当職以上	役員	部長相当職	課長相当職	
平成 25 年	13.9%	18.5%	8.8%	14.8%	21.7%
平成 28 年	14.0%	17.4%	8.9%	15.3%	21.6%

備考：福岡県「雇用均等・仕事と家庭の両立実態調査」

〈出典〉『平成30年度福岡県男女共同参画白書』より

女性のための ウェルカムバック支援プログラム-1 (通称:再就職支援)

【目 的】

「女性のためのウェルカムバック支援プログラム」は、家庭の事情によって一時的にキャリアを中断している女性を対象とした職場復帰・再就職を目指すための体系的なキャリア支援プログラムである。本プログラムは合計121時間の長期間にわたるプログラムであり、①講義と個人・グループでのワークを主体としたキャリア・デザインやコミュニケーション・スキル等に関する学習と、②1ヵ月程度の有給の長期インターンシップを主体とした実践的学習から構成されている。

【概 要】

◇開講期間 2019年8月～2019年12月

◇定 員 10名

◇対 象 者 家庭の事情等によって前職を離れ、再就職を目指している女性

※講座開講日に、大学構内にて乳幼児保育と小学生対象の学童保育を無料で実施します。

(インターンシップ期間中除く)



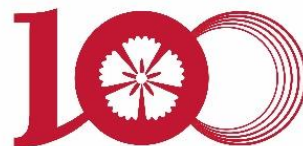
文部科学省職業実践力育成プログラム(BP)に認定されました

女性のための ウェルカムバック支援プログラム-2 (通称:再就職支援)

◆初年度受講者統計 (受講者: 8名)

受講生 1	年齢	30代前半	受講生 2	年齢	50代前半
	最終学歴	大卒		最終学歴	高卒
	インターン先	地域医療専門メディア		インターン先	卸売業・小売業
	インターン後	同社継続		インターン後	就活中
	雇用形態	4月～正社員		雇用形態	-
受講生 3	年齢	30代後半	受講生 4	年齢	50代前半
	最終学歴	大卒		最終学歴	大卒
	インターン先	建設業/製造業		インターン先	製造業/小売業
	インターン後	同社継続		インターン後	就活中
	雇用形態	4月～正社員		雇用形態	-
受講生 5	年齢	40代後半	受講生 6	年齢	20代後半
	最終学歴	専門卒		最終学歴	大卒
	インターン先	その他サービス(人材育成)		インターン先	建設業/製造業/通販
	インターン後	同社継続		インターン後	同社継続
	雇用形態	パートタイム		雇用形態	契約社員
受講生 7	年齢	50代後半	受講生 8	年齢	40代後半
	最終学歴	高卒		最終学歴	高卒
	インターン先	その他サービス		インターン先	その他サービス
	インターン後	同社継続		インターン後	同社継続
	雇用形態	パートタイム		雇用形態	パートタイム

未来を拓く なでしこの花



100th-2023
FUKUOKA WOMEN'S
UNIVERSITY

女性のための ウェルカムバック支援プログラム-3 (通称:再就職支援)

第1部 自分を再発見 仲間とのコミュニケーションを通して、本当の自分を再発見

▶ユニット1

Day1 一歩を踏み出すための仲間づくり
Day2 チーム力を磨く

▶ユニット2

Day1 「今の私」を見つめてみよう
Day2 「過去の私」をたどってみよう
Day3 「私の未来」をのぞいてみよう



女性のための ウェルカムバック支援プログラム-4 (通称:再就職支援)

第2部 自己を磨く 今の自分の魅力を120%磨いて、新しい自分を創り出す

▶ユニット1 ボランチ育成講座

▶ユニット2

Day1 この瞬間からはじまる自分づくり
Day2 周囲との信頼関係作りを目指す
Day3 汗を流してもアセってはいけない

▶ユニット3 個別キャリアコーチング

Day1 わたしの強み探しとキャリアの棚卸し
Day2 わたしを活かすインターン先探し

▶ユニット4 魅力120%アップ研修

Day1 わたしのブランディング講座
Day2 立ち居振る舞い講座
Day3 話し方講座



福岡女子大学 野依智子

女性のための ウェルカムバック支援プログラム-5 (通称:再就職支援)

第3部 新しい自分への再挑戦 新しい自分になるための最終準備

▶ユニット1 福女大ウェルカムバックドラフト会議



▶ユニット2 Day1～Day3お困りごとスッキリ解決ソリューション術



イノベーション総出力を持った 女性リーダー育成プログラム -1 (通称:学び直し)

チームで学ぶ、チームを学ぶ。

問題を発見し解決に結びつける力と、協力して作り上げる力をつける120時間

イノベーション創出力を持った 女性リーダー育成プログラム

Fukuoka Women's University Innovators Program

リーダーに必要な力とは何でしょうか？

意思決定のスピード、カリスマ性、統率力などリーダーに求められる要件は様々あります。

これまでは、リーダーと言えば、

チームをぐいぐい引っ張っていくというイメージを強く持たれていましたが、

果たしてそれは皆さんにとっての理想的なリーダー像でしょうか？

本プログラムでは、こう考えます。

「チームの中心はメンバーです。メンバーを主体とし、メンバーの個性を引き出し、チームとしての成果を最大化することこそが、リーダーの役割であり、リーダーの力でもある。」

様々な演習や実習をチーム単位で取り込むことによって、
チームビルディングやリーダーシップの発揮方法を学んでいきます。

チームで学ぶ、チームを学ぶ…

そんな「自然体」のリーダーを目指す女性の為のプログラムです。

【対象者】

- ・企業や団体、行政、NPOなどでリーダーとして働く女性及びリーダーを目指す女性（管理職に限らず、プロジェクトや新規事業開発のリーダー、多様な人々を巻き込む役割の方など）
- ・起業を目指す女性
- ・職場復帰や再就職を目指す際に高度なスキルを身につけたい女性
- ・ファシリテーション、デザイン思考、チームビルディングに関心のある方

など、どなたでも受講いただけます

【資格】 女性限定 学歴年齢不問

【定員】 20名（企業派遣含む）

【派遣先】（過去）

株式会社正興電機製作所
西日本電信電話株式会社（NTT西日本）
西部ガス株式会社
武田薬品工業（株）
（株）荏原製作所 等



Brush up Program
for professional

文科省 職業実践力育成プログラム (BP)

職業実践力育成プログラムとは、プログラムの受講を通じた社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的として、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムを「職業実践力育成プログラム」(BP)として文部科学大臣が認定するものです。



100th-2023
FUKUOKA WOMEN'S
UNIVERSITY

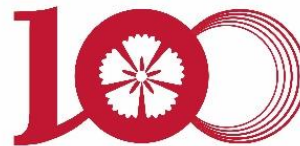
厚生労働省 教育訓練給付金制度 (申請中)

福岡女子大学「イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム」は、2016年10月より、専門実践教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座として登録されました。
当講座を修了され、なお且つ一定の条件を満たす方は、受講料の40%が「専門実践教育訓練給付金」としてハローワークより支給されます。

イノベーション総出力を持った 女性リーダー育成プログラム -2 (通称:学び直し)



未来を拓く なでしこの花

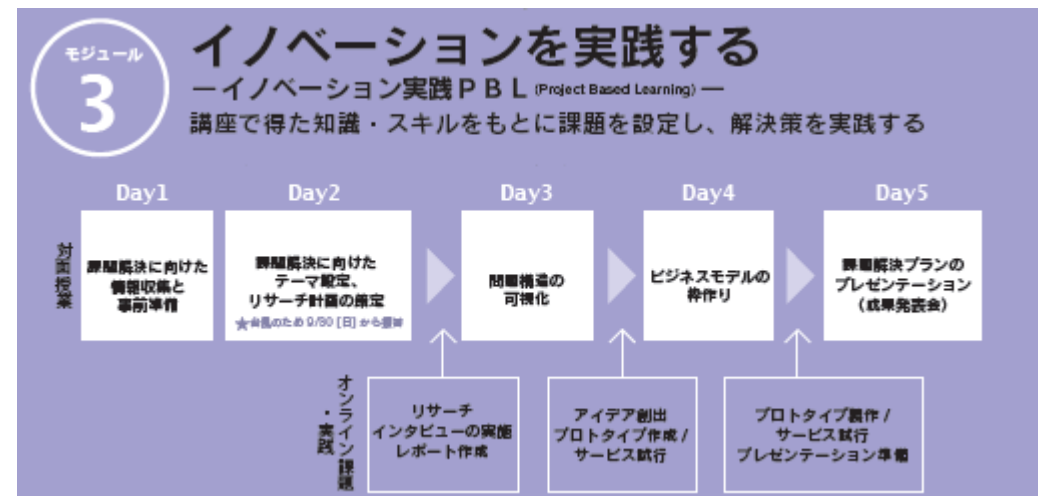
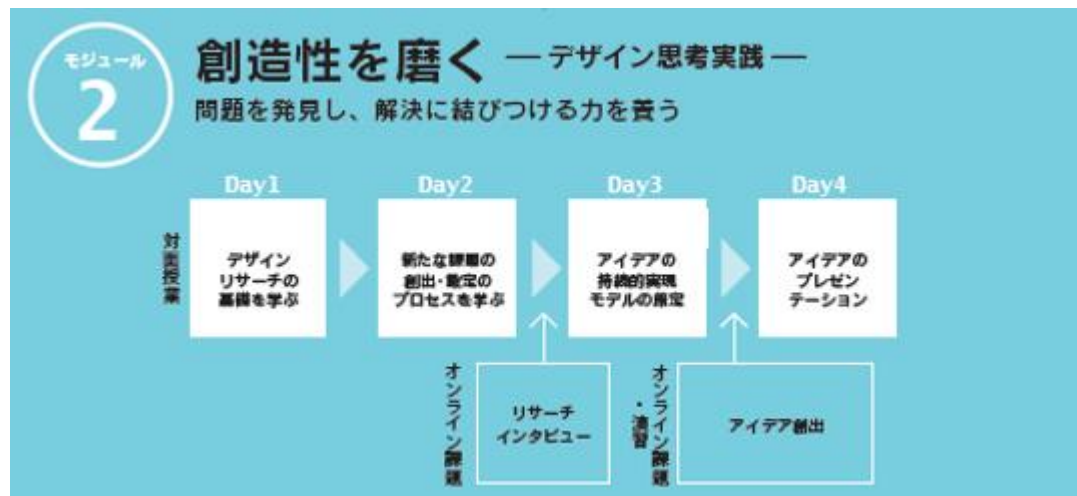


100th-2023
FUKUOKA WOMEN'S
UNIVERSITY

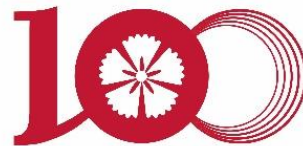


福岡女子大学 野依智子

イノベーション総出力を持った 女性リーダー育成プログラム -3 (通称:学び直し)



未来を拓く なでしこの花



100th—2023
FUKUOKA WOMEN'S
UNIVERSITY

福岡女子大学 野依智子

イノベーション総出力を持った 女性リーダー育成プログラム -4 (通称:学び直し)

【1期生-4期生：通算修了生103人、成果発表テーマ：36件】

平成27年度（1期生）：13テーマ	組織内コミュニケーションの活性化をテーマに探索し、「学び直し」の学び直しの場作り
里山の過少利用問題の解決にむけた「シイタケ小屋」の提案	平成29年度（3期生）：10テーマ
障がい者の枠を超えて「社会との繋がり、一緒に生きていく」ために「言葉を育てる」体験を広める	災害時孤立しがちな聴覚障がい者を理解し、彼らに本当に必要とされている情報を提供できる仕組みを作りたい。
職域拡大、障害特性の体感、採用時のネットワーク構築、障害者との接し方を学ぶ	自分のキャリアや生き方に迷いを抱えている人、本業とは違う活動をすることで充実感を味わってもらおう場やきっかけづくり。
企業人事担当者向け就労支援施設内インターンシップ	米ぬかで世界にうるおいを！
佐賀の「よさ」を「味噌だま」を媒介に、学生目線で発掘・発信するプログラム	「緑/植物」「●れる」をキーワードにした五感に触れる癒し瞬間
郷土料理「だぶ」の夕食作りと食事の場の提供による地産地消と高齢者労働の融合	セルフメンテナンスの為元気になるMy名言集の作成
講演会、セミナー後のワークショップ運営が成長に及ぼす効果を探る多様な価値観にふれる場作り	こどもたちと家族にものづくり・科学の楽しさを伝える場づくり
夫婦がお互いを認め合い、仲良く過ごすことによる社会変革	外国人と日本人の共生社会を目指す
今宿・糸島で始める学びの場づくり工房やスタディツアーの実施	中山間地と都市部のニーズをつなぐ
職場感覚を反映したなど体験学習を繰り返す通年型メンター育成プログラム	政治や社会保障など難しいと思われることを楽しく気軽に（ポップに）学ぶ場を提供したい
行動したいという欲求を実現させるクラウドファンディング式イベントの提案	自分で自分を癒すことができるセルフメンテナンス紅茶の効果を探求
養護教諭の自己実現を維持するための場と、所属する学校を超えた養護教諭のネットワーク構築	平成30年度（4期生）：7テーマ
職業人能力向上、ダイバーシティ教育、キャリアパスの提示など技能実習生の帰国後フォロー施策	人生と迷いや不安をポジティブに変える「ネガティブ人生ゲーム」
ハラル食の普及と、そのための相互交流の機会の創出	仲間と一緒にありたい姿を模索する場がセットになった「気づき手帳」
平成28年度（2期生）：6テーマ	わかり合えない相手との対立を解消するには？プロセスこそが解決策
キャリアアップ支援施策 心的・経済的負担を軽減する家事サービスの導入	GOLD WOMAN（50代女性）への情報発信 セカンドライフワークを応援
ものを大切にする暮らしを探究し、物作りを福利厚生施策に	地域と食のつながりを目指して 季節の味噌汁とごはんを学童のお昼ごはん
家事体験プログラム 失敗体験を乗り越えるプログラムと成長の記録	障がい者の働き方を考える 障がい者支援側、雇用側を繋げるプラットフォーム作り
哲学対話の場作り 抽象的テーマでの語り及ぼす影響、効果について	世界とつながり 自分らしく暮らしていく になりたい自分になるための機能性スイーツ
しがらみを超えた対話の場作りと意思を実現する第三者の介在 議員と市民の本音トークの場	



女性トップリダー育成研修

プログラムの考え 産学官トップリダーによる志 (内閣府委託事業期間 H28～H30)

平成27年8月に女性活躍推進法が公布・施行され、一般事業主に女性活躍の取組行動計画策定が求められるなど、女性の活躍推進が重要な課題となっています。福岡女子大学の建学の精神「次代の女性リーダーを育成」を使命に、学生は勿論、社会人も含めた女性リーダーを育成するため、女性管理職や女性幹部候補者を対象に、「女性トップリダー育成研修」を毎年実施しています。

平成30年度 研修



福岡女子大学学長
梶山 千里



元最高裁判所判事
櫻井 龍子 氏



TOTO(株)代表取締役会長
張本 邦雄 氏



ボトルルーム・レビュー・ジャパン
(株)代表取締役
高山 与志子 氏



受講生同士のグループワーク

平成28年度 研修



日本IBM(株)相談役
北城 恪太郎 氏



京都市立芸術大学
理事長・学長
鷺田 清一 氏

平成29年度 研修



G&S Global Advisors Inc.
代表取締役社長
橘・フクシマ・咲江 氏



産学官トップリダー
との交流会

受講者数

H28 : 20
H29 : 18
H30 : 20
R 1 : 16

【成果】

- ・代表取締役
- ・執行役員
- ・修了生ネットワークFLT20

成果と課題

【意義(成果)】

- 有給の長期インターンシップ ⇔ 女性労働の評価
- 学びの仲間・支えあい ⇒ 受講中の関係 ⇒ ネットワークの構築
- 自己の振り返り ⇒ 自己の客観視 ⇒ 次なる一歩へ
- 共同学習・相互学習の成果
- 課題解決への姿勢を培う
 - ⇔ M字型就労、男女の賃金格差、性別役割分担意識の固定化などの背景をもつ女性の労働問題に対して、意義ある取り組みといえる

【課題】

- 受講生の確保
- 受講生の年齢・経験・意識の幅広さ
- 予算の確保